10.(I) 複合関係代名詞

(1) 名詞用法

whoever / whatever / whichever を「複合関係代名詞」というが、「複合関係代名詞」に導かれる節全体が「主語」「目的語」「補語」といった<u>名詞の役目</u>をする時、「複合関係代名詞」を any \sim that で書き換えることができる。

- (ex.1) [Whoever comes] will be welcomed.
 - (やって来る人は誰でも歓迎されるだろう)
 - ★ Whoever comes という「複合関係代名詞節」は文全体の「主語」の役割をしている。 Whoever comes = Anyone that comes である。
- (ex.2) You can do [whatever you like] here.

(あなたが好きなことはここでは何でもできますよ)

- ★ whatever you like という「複合関係代名詞節」は do の「目的語」の役割をしている。whatever you like = anything that you like である。
- (ex.3) I will give these pictures to [whoever needs them].

(私は、これらの写真をそれを必要とする人なら誰にでもあげます)

★ whoever needs them という「複合関係代名詞節」は前置詞 to の「目的語」の役割をしている。whoever needs them = anyone that [who] needs them である。